

藝文協だより

第222号

平成25年3月
社団法人富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)



第31回とやま文学賞 授賞式

— 選者の木崎さと子先生と川本皓嗣先生をお迎えして —

文学賞

高橋 優子さん (詩) 『光の棺』
山口 桂子さん (短歌) 『肺葉の空』



選者お二方を囲んでの懇談会

第31回とやま文学賞の授賞式を3月27日(水)午前10時から、富山県民会館304号室にて行いました。

今回の文学賞には総数79編(小説15、評論1、児童文学3、随筆3、詩27、短歌6、俳句19、川柳5)の応募があり、作家の木崎さと子先生と、東大名誉教授の川本皓嗣先生による選考の結果、上記の通り決定しました。

選者の両先生をお迎えして行われた式では小泉博芸文協会長より文学賞受賞者に、賞状と、正賞として善本秀作氏作ブロンズ像「歡喜」と副賞総額十万円を、また佳作の方には賞状と記念品が贈呈されました。

自身の闘病生活を描いた短歌で文学賞を受賞した山口さんは、受賞者代表挨拶の中で、創作意欲の源となっている表現への思いなどを語りました。

来賓に石井隆一富山県知事代理の林俊信富山県生活環境文化部部长、中沖豊芸文協最高顧問、沖谷昇NHK富山放送局長をお迎えし、多数の文学関係者、愛好者の列席も得て、式は盛会のうちに終わりました。

その後、同会館8階のキャッスルで木崎先生、川本先生と受賞者を囲んでの懇談会が開催され、吉田泉編集委員長の進行のもと、とやま文学編集委員や執筆者等を交えて活発な意見交換が行われました。

懇談会で木崎先生は、ご自身の創作や受賞にまつわる貴重な経験をお話しされ、受賞者や文芸愛好者に温かなアドバイスや激励を下さいました。また、川本先生からは受賞作や文芸一般、参加者からの質問に対する確で深い学識に基づくご意見を頂き、両先生の貴重なお話に参加者は熱心に聴き入っていました。

佳作は次の通りです。(敬称略)

- 上田 蟬丸(小説) 『黒い鳥ーわが半世紀ー』
- 恵那 慎也(小説) 『春枝と僕』
- 細川喜久恵(短歌) 『氷河』
- 石灰 潤子(俳句) 『淋しい春』
- 岡野 満(川柳) 『雨宿り』

※4面に合評会の案内など関連事項を掲載しております。

とやま舞台芸術祭2012 木口文代プロデュース
大正琴公演「彩華」
〜大正琴誕生100周年記念〜

平成25年3月3日(日)午後2時より、富山県高岡文化ホールに於いて、とやま舞台芸術祭2012の掉尾を飾る、大正琴公演「彩華」を開催いたしました。

木口文代プロデューサーのもと、富山県大正琴連盟加盟4流派の皆さんによる大正琴の演奏に加え、今回は、洋楽や声楽、箏、洋舞とのコラボレーションによる演奏も披露し、華やかな舞台を展開しました。また、曲間には、劇団文芸座の俳優による軽妙な「トーク」で会場を沸かせました。

会場を埋めた観客らは、大正琴の懐かしい音色や他分野とのコラボレーションによる多彩なステージで、大正琴の新たな魅力を堪能しました。



「宵待草」

和田朝子氏



木口文代プロデューサー

出演：

【大正琴】 大正琴ミズキ、琴修会

蜷気楼、琴生流菊八重

会富山、琴城流霜月会

【トーク】 劇団文芸座

(谷井美夫、平田義人)

【洋楽】 とやまレディーズ・オーケストラOASIS

和田朝子舞踊研究所

【洋舞】 (代表：和田朝子)

横内桂子、渡辺洋輔

【箏】 黒川真理



フィナーレ

平成24年度

芸術文化指導者招へい事業

(オーケストラ・吹奏楽)

【オーケストラ部門】
(小澤眞琴プロデューサー)

2月10日(日)〜11日(月)・祝

2月16日(土)〜17日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ山上純司先生(指揮)

県内3団体が参加し、「交響曲

第9番」「レオノレ序曲第3番

(ベートーヴェン作曲)などの演

奏指導が行われました。山上先生

の熱のこもった指導に、受講者ら

は集中して取り組み、レベルの向上を目指しました。

【吹奏楽部門】
(加納佑成プロデューサー)

3月2日(土)〜3日(日)

富山市民芸術創造センター、

県高岡文化ホール

講師Ⅱ池田幸広先生

(NHK交響楽団)

チューバ奏者

池田先生には、県内の小中高生や大学の吹奏楽部員、一般の吹奏楽団員を対象に、チューバの基本奏法や練習法を受講者のレベルに応じて、丁寧に指導して頂きました。

訃報

芸文協元理事の横田茂様が1月12日に、また長きに亘って映画に情熱を注がれた高野悦子様が2月9日にご逝去されました。

また、2月16日、県文化振興財団理事長で前教育長の東野宗朗様が、3月5日には、県内近現代史研究の第一人者で、射水市絵本文化振興財団理事長の高井進様のご逝去されました。

生前富山県の芸術文化の振興と発展や芸文協の事業に対して多大なご貢献をいただきました。ここに深く感謝いたしますとともに、ご冥福を心からお祈りいたします。

平成24年度 〈芸術鑑賞〉 日本舞踊公演
「伝統と革新」 弧の会&富山県日本舞踊協会

平成25年3月17日(日)、平成24年度芸術鑑賞日本舞踊公演「伝統と革新」を富山県民会館ホールにて開催しました。

出演は、弧の会の男性舞踊家11名と、県日本舞踊協会の精鋭7名。

弧の会は若手男性舞踊家が流派の枠を超えて結成した日本舞踊家集団で、「素踊り・群舞」を基本コンセプトに新作舞踊を次々に発表し、そのエネルギー溢る舞台で日本舞踊界の注目を集めています。

第1部は弧の会の「はじめ式」で幕を開けました。この演目は「翁」「千歳」「三番叟」で構成され、格式高い重厚な舞で観客を魅了しました。続いて上演された県日本舞踊協



弧の会「御柱祭」



県日本舞踊協会「義太夫 花競四季寿」より〈春〉万歳

会による「義太夫 花競四季寿」は、〈春〉「万歳」、夏「海士」、秋「関寺小町」、冬「鶯娘」からなる優艶な日本舞踊の名曲です。四季折々の情緒あふれる舞で、観客は日本舞踊の「伝統的」な魅力を心ゆくまで堪能しました。

第2部の最初の演目は、お伽噺の「かちかち山」を題材にした弧の会の作品「長唄 狸屋島」。大海原での兎と狸の掛け合いを、ユーモラスな遊び心を変え、力強く勇壮に描き出しました。

公演の悼尾を飾ったのは弧の会の「御柱祭」。この作品は、長野県諏訪市の奇祭を弧の会が舞踊化したもので、文化庁芸術祭賞優秀賞の受賞を始め各界で高い評価を受け、弧の会の代表作として再演を重ねています。神秘的で荘厳な冒頭から、気迫に満ちたクライマックスへとスピーディに展開する舞台に、客席からは随所で拍手が沸き起こり、会場は熱気で満たされました。

出演者は以下の通りです。

弧の会

- 泉 徳保 市山 松扇
- 猿若清三郎 西川 扇衛仁
- 西川 大樹 花柳 榮輔
- 藤間 勘護 藤間 章吾
- 藤間 仁風 若柳吉優人
- 若柳里次朗

富山県日本舞踊協会 (出演順)

- 〈春〉 万歳・西川 扇博 藤間勘登栄
- 〈夏〉 海士・(海夕)藤間紋之助 (漁師)藤間藤紗枝
- 〈秋〉 関寺小町・藤間 松山
- 〈冬〉 鶯娘・藤間寿栄仙 藤間香寿富

▼〈冬〉 鶯娘



平成24年度 県民ふれあい公演

2月に「平成24年度県民ふれあい公演」のうちの最後の2公演が行われました。

2月9日(土)は、高岡市立能町公民館に於いて、邦楽と洋舞の公演を行いました。邦楽サークル「かたかご」の公演では、「二六段の調」や春を感じさせる「さくら変奏曲」で優美な箏の音色を響かせました。続いての洋舞公演は、谷井よう子舞踊研究所が「ひよっこりひよたん島」や「Passion」など計6演目で愛らしい舞台を展開し、和やかな公演になりました。



2月9日 高岡市立能町公民館

2月24日(日)には、吹奏楽と洋舞の公演を小矢部市立正得公民館にて行いました。吹奏楽のエロイカ・ウィンドアンサンブルは、「となりのトトロメドレー」、「川の流れるように」など、親しみ深い曲を演奏し、子供からお年寄りまで幅広い世代が楽しめる公演となりました。可西舞踊研究所による洋舞公演では、子供たちの元気あふれる「マル・マル・モリ・モリ！」や「富山に伝わる三つの民謡ーおわら・こきりこ・むぎやー」の情緒豊かな舞いなど、多彩な6演目を披露しました。



2月24日 小矢部市立正得公民館

もよおしの記録と案内

- 第4回社団法人 日本美術家連盟北陸地区会員展 (富山・石川・福井)
 - 4月12日(金)～4月15日(月) 富山県民会館美術館
- 第55回清溪社 現代書展
 - 4月12日(金)～4月14日(日) 富山県民会館 地下展示室
- 第7回高岡講談会
 - 4月14日(日) 神田愛山と地元出身アマ弟子の会
- 富山県高岡文化ホール
 - 第38回 亜細亜美術 富山展 4月18日(木)～4月21日(日) 富山県民会館美術館A、B、C、D室
- 第62回富山県書道連盟展
 - 4月19日(金)～4月21日(日) 富山県民会館 地下展示室
- 女声合唱団「コール・あい」
 - 第13回定期演奏会(結成35周年) 4月20日(土) 新川文化ホール 小ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
 - 第46回定期演奏会 4月26日(金) オーバード・ホール
- 古儀茶道藪内流竹風会富山支部
 - 結成50周年記念事業 5月11日(土) 物故者追悼法要・献茶式 西本願寺富山別院本堂
- 記念式典・祝賀会
 - ホテルグランテラス富山 (旧名鉄トヤマホテル) 5月12日(日) 記念茶会
- ホテルグランテラス富山
 - 桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ コンチェルト実習公開授業 第1日、第2日 5月18日(土)～5月19日(日) 富山市民芸術創造センター・リハーサル室
- 第38回武蔵野音楽大学同窓会 富山県支部 研究演奏会
 - 5月19日(日) 富山県教育文化会館ホール
- 第21回ミレー友好協会北陸展 (全国一般公募)
 - 5月23日(木)～5月26日(日) 富山県民会館美術館
- 渋谷優花ウアイオリンリサイタル
 - 5月31日(金) 北日本新聞ホール
- 富山大学医科薬科管弦楽団
 - 第36回定期演奏会 6月1日(土) アイザック小杉文化ホール ラポール
- 民友会30周年記念民踊まつり
 - 6月2日(日) 富山県高岡文化ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会
 - 6月15日(土) オーバード・ホール
- 第35回プロムナードコンサート
 - 6月15日(土) 富山県民会館
- 第40回記念富山独立書展
 - 6月20日(木)～6月23日(日) 富山県民会館美術館 ギャラリーA
- 山岸桐吾 第6回 ヴォーカルライブRIVER
 - 6月23日(日) 富山市民プラザ
- アンサンブルホール
 - クラシックの雫2013 富山の若き演奏家たちによる 室内楽コンサートシリーズ 7月7日(日)～3月8日(土) 富山市民プラザ アンサンブルホール
- 富山県新人演奏会・富山県青年音楽コンクール第30回記念 第20回～第29回北日本新聞奨励 賞受賞者によるジョイントリサイタル
 - 7月13日(土)、27日(土)、8月17日(土) 北日本新聞ホール
- 和田朝子舞踊研究所 『舞踊作品/富山』
 - 『考えないで感じてほしい』 7月28日(日) 高岡波文化ホール
- 滑川市制60周年記念コンサート (射水市新湊中央文化会館)
 - 8月11日(日) 新川文化ホール
- ミュージカル 『ハロー・ドリー』
 - 富山公演 8月16日(金)～18日(日) オーバード・ホール
- 東京公演 8月23日(金)～25日(日) 東京芸術劇場
- 2013高岡万葉まつり 『第33回全国万葉短歌大会』
 - 10月4日(金) 高岡市万葉歴史館
- 桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会
 - 10月6日(日) オーバード・ホール
- 桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ 協奏曲の夕べ
 - 10月18日(金) オーバード・ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ 第47回定期演奏会
 - 11月16日(土) オーバード・ホール
- さくらコーラス25周年 記念コンサート
 - 11月30日(土) 富山県教育文化会館ホール

富山県新人演奏会・富山県青年音楽コンクール第30回記念 第20回～第29回北日本新聞奨励 賞受賞者によるジョイントリサイタル

7月13日(土)、27日(土)、8月17日(土) 北日本新聞ホール

『考えないで感じてほしい』 7月28日(日) 高岡波文化ホール

「とやま文学」第31号(特集・富山の同人誌(1)小説を中心に)は芸文協事務局他にて定価一、〇〇〇円(税込)で販売しております。なお芸文協会員は事務局でお求め頂いた場合、最新号一冊目のみ八〇〇円で購入頂けます。郵送でも販売(送料別途)しておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

「とやま文学」第31号合評会
日時 6月16日(日)午後2時より
場所 富山県教育文化会館 403号室

おちんじのり
平成25年3月以降受賞順敬称略記名順不同
第43回富山新聞芸能賞 上野 泰子
第49回創玄書道展 都知事賞 経澤 蒼汀

●ご寄付●
可西 晴香氏 30万円
木口 文代氏 20万円
可西晴香氏、木口文代氏から、芸文協事業のために役立ててくださると、ご寄付頂きました。ご厚志に深く感謝し、皆様にご報告いたします。